

『あるって くるぶニュース』は、芸術分野の様々な活動とまちづくり運動を自主的に企画、運営、支援する市民のグループで、非営利組織の、『アルテクラブ』(Arte club)の活動状況のご報告と今後の予定、他の地域で活動しているグループの情報をお知らせします。ホームページ <http://artecclub.org/> では、カラーでご覧になれます。

・・・こんな活動をしています、ご参加ください・・・ どなたでも参加できますが、会員には特典があります！

アルテクラブ ギャラリー

— 活動のご報告 —

堀本 俊樹 展<ガラス>

6月8・9・10・15・16・17日

堀本さんは「私の場合、鋳型を利用して成形するわけですが、鋳型を外して磨くと見えてくるガラスに残った液体の痕跡が作品の動機になっていると思います。」

「ガラスは水分の多い土中に埋もれて幾千年を経ると構成物質が徐々に溶け出して砂に還っていきます。」と、言っています。

制作過程の熱い液体の痕跡、長い時間の果てに砂となる宿命のガラスをテラコッタ(土)と一緒に構成した作品は、それを見る私たちを遠い処に誘うようです。



— これからのスケジュール —

◆2007年 アルテクラブ企画展

鈴木 留利子 展<絵画>

★期間10月19～28日

★会場：三番町ギャラリー

★金土日のみ開廊。12:00～18:00

★オープニングパーティー

10月18日(木) 18:00～

シャンソンです。

★アーティストより一言

この何年、「痕跡」と言うタイトルで制作、発表して来ました。今回の個展の作品の制作過程においては、いつも何気なく見ている制作途中の絵の向こう側の壁がわたしに何かを訴えているのです。アトリエの壁にできた絵具の染みや汚れも私の制作過程でできた痕跡であり、行為の結果から出来た一部だったので。それを見ていると、とても美しく愛らしくなって来ました。今回はそのような思いで作品の一部に取り入れてみました。

★プロフィール

- ・国画会 準会員
- ・女流画家協会 会員
- ・練馬区美術家協会 会員
- ・CAF・N 会員

— 今年のアルテクラブ展 —

野口 真理 展 <陶> 11月9～18日

— ご案内 —

●岡信孝コレクション銘仙着物展

8月24日(金)～11月14日(水)

須坂クラシック美術館 Tel. 026 (246) 6474

・11月3日(土・祝): きもの日和 in 信州須坂

シックな蔵の町並みで着物を着て歩こう!

須坂クラシック美術館周辺にて。銘仙展でお馴染みの、木村和恵さんのトークもあります。

●木彫の矢部裕輔さんが大黒屋現代アート公募展で大賞を受賞しました!!!

大黒屋現代アート公募展大賞受賞記念・矢部裕輔展

10月1日(月)～10月30日(火)

栃木県那須塩原市板室 856 板室温泉・大黒屋

Tel. 0287 (69) 0226

♪ アルテクルブ・コンサート

堀本俊樹展 オープニングコンサート 06.07
＜カレイドスコープ＞

前田祐希さん(Vocal)、松井秋彦さん(Acoustic Guitar)が、カレイドスコープのアルバムからオリジナルとスタンダードを取り混ぜた演奏でした。

『祐希さんの声には、空気感を感じる！』 一文衛一

『前田祐希さんの歌声の印象は、まずは大人。どんなカバー曲もすべて自分のものにしてしまう実力の持ち主。それでいて気さくな人柄。ジャンルはというと、ない。どんな人なのかとHPを覗いてみたら、琴・日本舞踊・宝塚・ピア・声楽・クラシック・フリージャズ・オペラ・ポップス・唱歌・ミュージカル etc.

ミニコンサートもいいけれど、次回は3時間フルステージと行きましょう!!!』 一しお一

<http://www.maedayuki.com/>

<http://www.graphic-art.com/cpi/>



♪ アルテクルブ・コンサート

鈴木 留利子 展 オープニングパーティー
10月18日(木) 18:00~

シャンソンの若林圭子さんのミニライブがあります。

<http://www.artool.com/keico/>

キーボードは小林範子さんです。

若林圭子さんのHPより、

「私の言葉で」唄うハートフルなヴォーカリスト。

銀座博品館企画によるリサイタルは満席。レオ・フェレ(戦後シャンソンの鬼才、詩人、作曲家、歌手、93年没)の曲を独自の歌詞で唄い、その数は100曲に達する。他に、作詞・作曲も手がける。また民族音楽、ブルース、日本の子守唄などレパートリーは幅広い。83年よりコンサート活動を開始。渋谷ジャンジャンでは10年公演。98年、2001年にはパリのフェスティバルに招聘され、ピエール・バルー、ムスタキ、スペインの吟遊詩人パコ・イヴァネスと共演。2000年にはレオ・フェレ未亡人に招聘され、イタリア公演を実現。

※CDの販売もありますよ~!

アルテクルブ・クッキング

“本日のめにゅー”

＜堀本 俊樹 展＞

07.06.07

○チキンのデリサラダ

○キャベツと豚バラ肉のカレー風味

○こんにゃくとセロリのあえもの

○ししゃもの黒ごまフライ

○きゅうりの甘酢つけ

○じゃがいもと鶏挽肉の炒めもの

○ローストミニトマト

Food Coordinated & Cooked by CHIAKI

＜chiaki table studip ホームページ＞

千秋さんが主催する“Chiaki Table Studio”のHPです。スタジオで開かれるイベントや教室のご案内などが載っています。美しい写真もご覧になれます。

http://www5d.biglobe.ne.jp/%7Echiaki_t/index2.htm



—— ご案内 ——

★小野さゆり秋のソロライブ

Takebue So-shi <竹笛草紙Ⅱ>

10月11日(木) オープン7:00 スタート7:30
コア石響

新宿区若葉1-22-16 TEL 03(3355)5554

工房 KuRelshi 作品試奏会 4:00~6:00

篠笛の展示と販売をいたします。

★“サンバ・ミーツ・まつり囃子”

「中越沖地震応援チャリティーコンサート」

“サンバ・ミーツ・まつり囃子”

期日：10月12日(金) 6PM開場/7PM開演

場所：川越市民会館中ホール(やまぶき会館)

川越市郭町1丁目18番地7 tel 049-222-4678

出演：シキーニョ&サンバ・フレンズ

竹生会囃子連

川越出身のドラマー吉田和雄がプロデュースする異国リズム△競演の夜!!!

主催：川越 八幡通り商店会

後援：川越市、NPO 法人プレイグラウンド、

アルテクルブ

チケット：前売り¥3,000(当日¥3,500)

問い合わせ：アルテクルブ事務局

— 観光ルネサンス補助事業 —

あるってアート '08 プレ事業始まる!

“アートなまなざし 小江戸川越新発見!”

“「川越ストリートミュージアム '97」から10年が経とうとしている。それは市内各所に設置されたアート作品を、市民・観光客が共に楽しむアートイベント。そう、市民がつくる「まちなか美術館」として…その時時かかれたアートの種はやがて様々な活動の芽となり、来夏に、大きな花を咲かせようとしている。企画中の「あるってアート2008」は、まちかどインスタレーション型の展覧会を指向する。海外や国内各地から集まるアーティスト達が川越のまちかどのあちらこちらに作品を創り、皆で観てまわるという趣向。異なる文化によって培われた感性や独自の視点から、アーティスト達は、川越のまちに潜在化する空間や文化の意味を解し、作品と成す。観客としての私達市民や観光客、そして子ども達は、アートマップを片手にまちをあるきまわり、アーティストと語り合い、作品制作に参加し、交流を深める。川越の文化を再発見し、さらに新しい魅力を発見する機会として…時にアートなまなざし、アートのもつ説得力はこれからの川越の吸引力となるはずだから”

★<あるってアート '08 in KOEDOKAWAGOE>

主 催：小江戸川越観光ルネサンス事業推進協議会
企画運営：アルテクラブ

開催期日：2008年8月21日(木)～31日(日)
(一部を除く)

<事業内容>

- ・市内各所で、アートの公開制作
参加アーティスト20名を予定
(このうち海外アーティスト5～6名を予定)
- ・ワークショップの開催
：(仮称)子どもと一緒にワークショップ実施
：参加型アートの実施
- ・アートツアーの実施
- ・映像と音楽のコラボレーション、ライブ開催
- ・アートグッズの制作・販売
- ・アートカフェ(会期中の本部を兼ねる)の実施

★7月29日市立美術館アートホールにて、ドイツよりアーティストのドロティアさんをお迎えし「あるってアート'08 プレ公開座談会」が開催されました。タイトル「アート アンド コミュニティ」<東西文化の交差点>



*ギャラリー会場担当ボランティアを

募集しています!

アートサポーターとして、参加してみませんか?

- 10月19日 12:00～15:00、15:00～18:00
- 20日 12:00～15:00、15:00～18:00
- 21日 12:00～15:00、15:00～18:00
- 26日 12:00～15:00、15:00～18:00
- 27日 12:00～15:00、15:00～18:00
- 28日 12:00～15:00、15:00～18:00

*会場担当者は時間が拘束されます。参加された方にはポイントがつきます。今までの提供作品会員割引20%に加え展示作品もポイント獲得数に応じて最大30% (例：ポイント獲得数10の方は10%offとなります。) お時間のとれる方は、事務局まで連絡をお願いします。

*前回は、小倉さん、綿貫さん、佐復さん、斉藤さん、新井さんが、担当されました。

*アルテクラブマネーを獲得し、使ってみよう!

ギャラリーサポート：3アルテ

ギャラリー企画提案：3アルテ

まち歩き時の車両提供：3アルテ

まち歩きリーダー：5アルテ(現地調査、資料作り)

発送作業手伝い：1アルテ

コンサートPAなどの補助：2アルテ

など、これからも皆様のご提案をもとに、より良いものにして行きたいと思えます。

<アルテ>通貨が使えるもの(1アルテ=1,000円相当)

アルテクラブ企画展及び所蔵作品の購入、

アルテクラブ主催コンサートチケット、

三番町ギャラリーの使用(作品展、ワークショップ)、

ちあきテーブルスタジオ：お茶(ケーキ付) 1アルテ

他にもアルテ通貨の利用できるお店などの協力を募りたいと考えています。

★アートに満ちた元気なまちを共に楽しむことと、まち歩きを通して、都市や建築への考察を深めることを目指す<アルテクラブ>の仲間になりませんか。お待ちしております。

★郵便振替 0016-4-179161

アルテクラブ 年会費 ¥3000

宜しく申し上げます!

三番町ギャラリー

〒350-0045

川越市南通町14-3

Tel 049-226-7735

アルテクラブ事務局

川越市南通町14-3-102

草野建築設計事務所内

Tel 049-227-8176

e-mail kusano@artecclub.org

URL <http://artecclub.org/>

◆日光産業遺産と近代ツーリズム見学会

天平勝宝七年（756）伊豆留（現在の栃木市出流）より補陀落山（二荒山、現在の男体山）を目指し二十六年後の神護景雲元年（767）に登頂成功。そのベースキャンプとして天平神護二年（766）に四本龍寺を建立する。これが勝道上人日光開山の経緯である。全国の霊山から見るとこの開山伝説は特別に古く日光は古くから霊山として見られていたことが注目される。

さて、今回のツアーは勝道上人が開山に26年かけた日光、そして開山から1250年間の歴史を、たった1日で見学するという豪華なツアーです。1日ですので折角の日光ですが有名な日光山内見学は「オアズケ」。開山に関わる場所と前回の足尾ツアーとの関連性を持たせた産業遺産、そして近代ツーリズムと言うマニアック路線でツアーを決行いたします。

日時：平成19年10月13日（土） AM8：00 三番町ギャラリー前集合

詳細日程

8：00 川越発 車1～2台 三番町ギャラリー前集合

東北道岩槻IC 東北道 宇都宮ICより日光有料道路を経て清滝ICより日光山内へ

10：00～

- ① 開山堂～滝の尾神社を見学 静かな日光を見学します。約1時間
- ② 古河日光発電の細尾発電所（明治39年から稼働している水力発電所）
- ③ 古河電工日光事業所（明治39年創立の旧古河電工日光電気精銅所）
- ④ 東京電力日光第二発電所（明治26年から稼働する水力発電所）

などを見学後中禅寺湖畔で少し遅い昼食

- ⑤ 中禅寺湖畔のイタリア大使館別荘記念公園～ポートハウスなど、日光に残る別荘建築を見学

- ⑥ 中宮祠見学

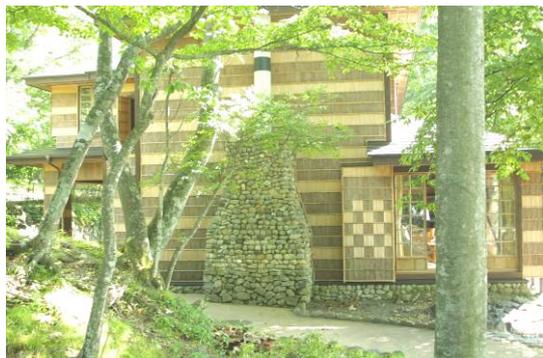
17：00 川越着予定

当日の連絡先：まち歩きリーダー 福田携帯 090-2747-7339

事務局 草野携帯 090-3699-0936

※ 参加を希望される方は、車に分乗して向かいますので、事前に事務局まで、お申し込み下さい。

★アントニン・レーモンド設計の旧イタリア大使館別荘



旧イタリア大使館別荘を外から見る



書斎の暖炉



中禅寺湖に面した広縁



広縁より中禅寺湖を望む